

令和3年度山形応援寄付金（ふるさと納税）の活用について（ご報告）

1 令和3年度の寄附件数・金額

全国各地の皆様から、**130,251件、2,465,703,346円**のご寄附をいただきました。

皆様の山形を応援してくださる温かい想いに、改めて感謝申し上げます。

2 具体的な取組みへの活用状況

寄附金は寄附者の皆様が選択された寄附の使い道をもとに、第4次山形県総合発展計画の政策の柱である5つの分野の取組みに加えて、あらかじめ明示した特定の事業への寄附を募集する「使途明示型ふるさと納税」にそれぞれ活用させていただきました。

(1) 次代を担い地域を支える人材の育成・確保

県立高校の校舎等の整備や、私立の高等学校の授業料等軽減のための支援事業等に活用しました。

活用額:1,112,796,790円



庄内総合高等学校の整備状況

(2) 競争力のある力強い農林水産業の振興・活性化

衛星画像解析を活用した広域での「つや姫」生育診断などの農林水産業のデジタル化や、県産木材の利用拡大等による「やまがた森林ノミクス」の更なる推進のための事業等に活用しました。

活用額:744,665,185円



県内認可保育所等への積み木の提供

(3) 高い付加価値を創出する産業経済の振興・活性化

新規創業のための相談窓口やコワーキングスペースの拠点として開設した「スタートアップステーション・ジョージ山形」における、新規事業の創出やビジネス人材の育成に向けた支援や、本県産業の将来の担い手となる若者の県内定着・回帰を促進するための取組み等に活用しました。

活用額:177,231,462円



スタートアップステーション・ジョージ山形

(4) 県民が安全・安心を実感し、総活躍できる社会づくり

河川の堤防や砂防施設の整備など防災・減災対策の推進や、健康長寿日本一の実現に向けた県民総参加の健康づくりを行う事業等に活用しました。

活用額:292,072,696円



河川整備補助事業（防災・安全交付金）
白水川（東根市）

(5) 未来に向けた発展基盤となる県土の整備・活用

米沢トンネル（仮称）整備の早期事業化と奥羽・羽越新幹線の早期実現に向けた取組みや、遊佐町沖における地域協調型の洋上風力発電の導入推進のための事業等に活用しました。



山形新幹線

活用額: 135,651,213円

上記の（１）～（５）の取組みに加えて、あらかじめ明示した特定の事業への寄附を募集する「使途明示型ふるさと納税」として計**303件、3,286,000円**のご寄附をいただき、以下の15の特定プロジェクトに活用しました。

- ①私立高校生の修学支援事業
- ②山形県公立大学法人学寮環境整備事業
- ③子どもの居場所づくり応援事業
- ④医療的ケア児支援体制整備事業
- ⑤感染症専門班感染対策事業
- ⑥技能五輪・アビリンピック選手育成強化支援事業
- ⑦「やまぎん県民ホール（山形県総合文化芸術館）」整備事業
- ⑧山形県郷土館「文翔館」修繕事業
- ⑨東北農林専門職大学（仮称）等キャンパス整備事業
- ⑩やまがたサイクリングモデルルート環境整備応援プロジェクト
- ⑪元気いっぱい！子どもとスポーツで賑わいあふれる都市公園整備プロジェクト
- ⑫山形の人づくり！産業高校応援プロジェクト
- ⑬山形県立図書館サービス向上事業
- ⑭小中学生が「わが町自慢」を発信！「郷土Yamagataふるさと探究コンテスト」の開催支援をお願いします！
- ⑮安全で魅力的な自然体験活動のための施設設備充実事業



感染症専門班の設置・運営



やまぎん県民ホール



山形県立図書館



産業高校の設備の更新



文翔館



東北農林専門職大学（仮称）イメージ

3 山形応援寄付金（ふるさと納税）へのお願い

ふるさと納税を通して寄せられた寄附金は、山形県の発展のために役立てられています。また、本県では、ご寄附いただいた皆様に、返礼品として本県のおいしい農産物や海産物、優れた工芸品等をお贈りしております。

今後もぜひ、山形応援寄付金へのご寄附を通して本県を応援いただくとともに、本県の魅力に触れていただきますようご案内いたします。